

つなぐ

No.25

北広島市教育委員会だより
2023年9月

「つなぐ」の名称は、教育委員会の様々な取組を発信することで、今まで以上に家庭・地域と強く「つながる」ことを願い名付けたものです。

令和5年度創意工夫展を開催します

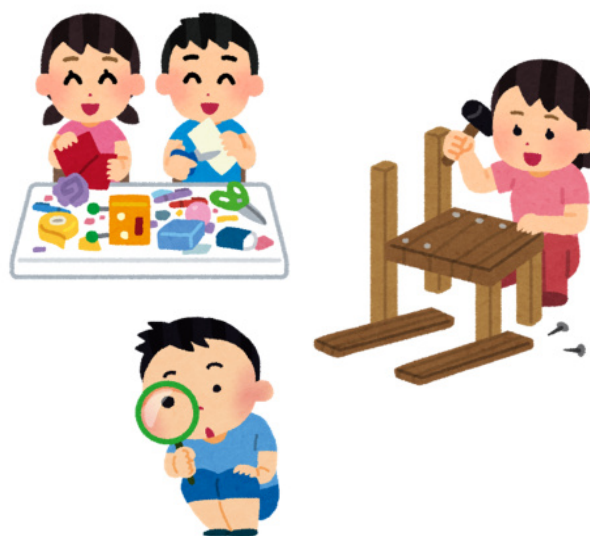
北広島市教育委員会及び北広島市教育研究会の主催により、児童生徒の科学技術への興味関心を高め、創意・創造性を育むことを目的として、創意工夫展を開催します。

夏休み中に児童生徒が作成した工作作品や研究内容の中から各学校を代表する作品等を展示します。

下記のとおり開催しますので、ぜひこの機会にご来場ください。



※令和4年度の様子



期間

令和5年9月8日(金)～9月14日(木) ※月曜日はお休みです。

時間

10時00分から17時00分まで
(最終日9月14日(木)は15時30分まで)

会場

北広島市図書館北広島市芸術文化ホール ギャラリー



令和4年度は、市内小中学校から168点の作品を展示しました。



作品は児童生徒の力作です。お手を触れないようお願いいたします。

教育支援課 ☎011-372-3311 (内線4833)



寒地稲作成功 150 周年記念事業

明治6年(1873)、中山久蔵翁は北広島市島松の地で「赤毛」という寒さに強い種を用いて、道南より北方では難しいとされていた稲作を成功させました。令和5年(2023)は、久蔵翁が赤毛の栽培に成功してから150年となる節目の年です。これを記念し、エコミュージアムセンターでは寒地稲作成功150周年記念事業実行委員会とともに、各種事業を実施しています。ぜひご参加ください。



“寒地稲作の祖”

なかやま きゅうぞうおう
中山 久蔵翁

イベント
盛りだくさん!



- 9/9(土) 地域遺産発見!バスツアー
～中山久蔵を知ろう!赤毛深堀りツアー～
- 9/23(土) 寒地稲作成功150周年記念フォーラム
- 10/14(土)～10/22(土) 旧島松駅通所ライトアップ 秋編
- 10/28(土)～2/25(日) 企画展「中山久蔵展～第二弾」
- 11/18(土) 古文書教室 ～中山久蔵の古文書を読んでみよう～



それぞれの事業の詳細については、「広報北広島」やホームページでお知らせします。ぜひご覧ください。

エコミュージアムセンター ☎011-373-0188

令和5年度姉妹都市子ども大使交流事業について

令和5年8月3日から6日までの4日間、姉妹都市子ども大使交流事業の一環として、本市と姉妹都市である東広島市に市内の児童生徒14人が、4年ぶりに子ども大使として派遣されました。

派遣中は東広島市の学校を訪問し、現地の児童生徒との交流、また8月6日に開催された広島平和記念式典に参列しました。今年度の派遣内容は、下記のとおりです。

① 姉妹校との学校交流

子ども大使は姉妹校を訪問し、児童生徒に対して子ども大使は自分の学校について発表しました。

② 東広島市役所への表敬訪問

東広島市役所へ表敬訪問を行い、東広島市長及び市議会議長、教育長に対し子ども大使一人一人が自信をもって挨拶していました。

③ 広島平和記念式典への参列

8月6日に広島市で開催された平和記念式典に参列し、子ども大使全員が平和を尊ぶ気持ちを育てていました。





スクールソーシャルワーカー(SSW)について

令和5年度から福祉の専門資格(社会福祉士、精神保健福祉士)を有するスクールソーシャルワーカー(SSW)を北広島市教育委員会に配置しています。

市内の小中学校に通学している児童生徒本人はもちろん、保護者の方からの相談も受け付けています。

スクールソーシャルワーカー(SSW)とはどんな人？

子どもやその保護者が生活で抱えている困難さについて、教育や福祉、医療等の視点から解決のサポートをします。

子どもの置かれている環境(友達関係、親子関係、学校)がより良い状況になるように相談等を通して一緒に考えます。

環境を整えるために、誰が、どんなことができるのかを考え、地域の支援機関に働きかけます。

どんなことを相談できるの？

～子どもたちの様々な「困り」にSSWがお力になれること～

- ・不登校、学校に行きたくない気持ちが続いている
- ・こころ、身体のことでの心配がある
- ・家族関係のことで困っている
- ・学校の友達とうまくコミュニケーションがとれないので練習したい
- ・発達特性をサポートしてくれる場所を探している…
- ・自分の気持ちの整理がしたい…等



相談したいときはどうしたらいいの？

各学校や北広島市教育委員会にお問い合わせください。

ご本人やご家族・学校からお話を聞き、今後の希望を確認しながら学校生活、または、子どもを取り巻く環境のサポートを一緒に考えます。相談、面接料金は無料です。

スクールカウンセラーとの違いは？

スクールカウンセラーは、子どもの心理に関する専門的なカウンセリングを行います。

スクールソーシャルワーカーは、子ども本人や家庭、地域等様々な環境への働きかけを行います。

スクールソーシャルワーカーよりご挨拶

教育現場に入り子どもたちの持つ力にはいつも感心します。

大人が思う以上に子どもたちは様々なことを感じ、生活の工夫をしています。

そんな子どもたちの世界にお邪魔しながら保護者の皆様、学校、地域と「つながり」「サポート」の輪を作っていきたいと思えます。お気軽にご相談ください。



小中学生の保護者の皆様へ

心配事やお困り事はありませんか？

夏休み後の8月から9月にかけては、2学期の行事や進路選択なども影響し心身に不調を感じる児童生徒が多くみられる時期です。保護者の皆様におかれましては、お子様との関わりに悩まれている方もいらっしゃると思います。

北広島市教育委員会では、小中学生の保護者を対象とした対面での相談窓口を設置しており、不登校・対人関係・発達の心配など児童生徒に関するお悩みの相談を受け付けております。

学校での相談窓口

スクールカウンセラー

市内の小中学校において、月に数日、主に学校内で児童生徒の相談を受け付けています。公認心理師、臨床心理士等の資格があり、専門的な知識をもとにカウンセリングを実施いたします。

心の教室相談員

市内の小中学校において、週に数日、学校の中で「相談室」を設置し、児童生徒の日ごろの悩みについて相談を受け付けています。

※ なお、スクールカウンセラー・心の教室相談員とともに、保護者からの相談も受け付けております。相談を希望される場合は、事前に各学校へ連絡し、予約を行ってください。



学校以外での相談窓口

子どもサポートセンター相談員

北広島市役所において、毎週水曜日に、保護者及び児童生徒の相談を受け付けています。公認心理師及び臨床心理士の資格があり、専門的な知識をもとにカウンセリングを実施いたします。

スクールソーシャルワーカー

北広島市役所や各学校内等において、事前の予約により保護者及び児童生徒の相談を受け付けています。社会福祉士及び精神保健福祉士の資格があり、福祉や医療の視点から問題解決のサポートを行います。

※ 子どもサポートセンター相談員・スクールソーシャルワーカーとの相談を希望される場合は、事前予約が必要ですので、下記に記載した教育支援課の連絡先までご連絡ください。

どこに相談したらよいか迷われる場合やそれぞれの相談窓口についてより詳しく知りたい場合は、教育支援課までご連絡ください。

教育支援課 ☎011-372-3311 (内線 4832)